霞ケ浦北浦









霞ヶ浦北浦の「寒曳き」

立冬から年末にかけて行う漁は「寒曳き」と呼ばれています。

かつて、霞ヶ浦北浦では、昭和40年頃まで、帆を張って風力を利用して網を曳く「帆曳き網漁」が行われていました。 (「筑波おろし」で、帆を張って行う漁は「寒曳き漁」と呼ばれ、冬の風物詩でした。)

「寒曳き」のわかさぎやしらうおは、漁期中でも最も魚体が大きくなり、食べごたえも抜群です。

おすすめの食べ方

わかさぎ



く天ぷら>



<唐揚げ>



く焼きわかさぎ>



<昆布巻き>

霞ヶ浦北浦の周辺地域では、「焼きわかさぎ」は、お雑煮 の具や昆布巻きにしてお正月に食べられています。

しらうお



く天ぷら>



<卵とじ>



<釜揚げ>



<お吸い物>

釜揚げにポン酢やワサビ醤油、しょうが醤油をつけるのも お勧めです。